

# 佐高だより



## 30周年記念式典



11月11日（土）全校生徒・教職員をはじめ、多数のご来賓並びに保護者の皆様にご臨席いただき、佐土原高校創立30周年記念式典を本校体育館にて盛大に執り行うことができました。オープニングは、佐高のこれまでの振り返る記念ムービーを上映し、弦楽部・吹奏楽部による演奏で幕を開けました。記念式典では多くの方々からお祝いの言葉をいただきました。また記念講演では、UMKテレビ宮崎アナウンサーの榎木 朱美さんに「現場主義のキャスター人生～夢は叶ってからが勝負～」という演題で素晴らしい講演をしていただきました。

本校は、「自立・協調・創造」を校訓に掲げ、「人ありて技術」の教育理念のもと、情報技術をベースとした専門高校として昭和63年に創立されました。今年度で30年目を迎えることとなり、これまで6,300名を超える佐高生が社会へと巣立っていています。

また今回、生徒の作品の中から選ばれた「磨け技術 輝け才能 羽ばたけ世界へ佐土原高校！！」を創立記念スローガンに掲げました。これから佐土原高校は更に飛躍していきたいと思しますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします！



### 生徒の声を取材！～生徒会広報委員会～

#### テニス部、弓道部の新人戦を終えて

テニス部の1E 本田君、1F 重信君の二人は、謙虚な心を忘れずにひたすら練習に取り組み、試合当日には、次につなげることを意識していたそうです。今回の成績には二人とも満足していて、次の九州大会でもベスト8を目指し、全国選抜の切符をつかみたいと話してくれました。（3E 中村、三好）

#### 5年ぶり16回目の団体優勝！！

シングルス 2位、3位！  
ダブルス 2位、3位！



#### 11月の九州大会で団体8位！！

弓道部の1A 佐古君、1C 池野君の二人は、朝練をして、的中率を上げるために、たくさん弓を引いたそうです。試合当日には、ベストを尽くすことを考え、3位に入賞したので、練習の成果が出て嬉しかったそうです。「次は上位入賞をするため、頑張っていきます！」と意気込みを語ってくれました。（3A 牛谷、天津）

#### 遠的の部で男子団体3位！



#### インターンシップを終えて

2D 瀬口さんは、本が好きでこの職業に興味があったため、TSUTAYAをインターンシップ先に選びました。本にビニールを付ける作業やポップ書き、商品登録などを体験したそうです。どれも大変な作業でしたが、楽しくて、仕事をするとということに対しての意識が変わったそうです。来年体験する人には、面倒くさいと思うかもしれないけど、絶対ためになるので、頑張ってくださいとのことでした。（1D 井上、満徳）

2C 杉田さんは、配電や電気工事を扱っている企業へ行ったそうです。その企業では、CAD学習やソーラーパネル企業見学など学校では学べないことを学ぶことができました。インターンシップを通して、専門の分野をもっと学ばなければ社会に出て大変だと語ってくれました。来年インターンシップを体験する1年生には、あいさつなどをしっかりと、頑張ってくださいとのことでした。（3C 橋口、宮地）

## 校内長距離走大会 豚汁ふるまい



#### 長距離走大会で1、2位になった生徒にインタビュー

1位だった3A 日高君は日々の練習はきつかったけど、みんなの声援が力となり自己ベストを出すことができたそうです。ちなみに後輩への一言では勝ち逃げしてすいませんと話していました。2位の2A 榎君は毎日柔軟をして体のケアをしているそうです。努力の積み重ねがこのような好成績につながったのかもしれない。来年は1位を取ると奮起していました。女子の部で1位だった1C 井上さんは1位になったことに驚いたそうです。来年も1位を取りたいと語ってくれました。2位の2B 中馬さんは駅伝選手がいる中で2位をとれたことはとてもうれしいとのことでした。勝つ秘訣はガッツとのことでした。インタビューをした人にあった共通点は気持ちで負けないということでした。もちろんメンタルの強さだけではありませんが体力を兼ね備えた精神力のある人が上位に食い込めるのではと思いました。（3D 齋藤）

## 生徒会役員選挙

11月15日（水）の5・6限目に第34期の生徒会役員選挙がありました。1・2年生16名の立候補者の立会演説を受け、全校生徒が投票を行いました。様々な個性を持った生徒達のアピールを聞き、これからどのような新しい風を吹き込んでくれるか非常に楽しみです。新役員の皆さん、期待しています！

